

# 夕張川の秘めたる可能性

一般社団法人 栗山青年会議所

## 2007年 調査研究開始



- 「川づくりはまちづくり」の旗印のもと、かつて石炭の洗炭で真っ黒だった夕張川にサケを蘇らせよう2007年に夕張川の調査研究を開始

→南幌町の清幌床止までサケ遡上の事実を確認→夕張川の水は濁っているが水質は問題ないことを確認



- 最初の放流から3年から4年で帰ってきて産卵、そしてその子どもたちが帰ってくるまで3年から4年、つまり最低7年の継続事業として、関係機関・団体と連携の下、サケの稚魚放流を開始

2008年 サケの稚魚放流開始



- 魚類遡上の妨げとなっていた魚道を改修し、サケやサクラマスなどの多くの魚類がのぼりやすい状況を実現



2008年

南幌町清幌床止の  
魚道改修

栗沢頭首工まで、放流したサケが遡上  
していることを確認



2011年以降  
放流したサケ遡上を  
確認



- これまで公共施設を中心に飼育をしてきたサケの魚卵を、一般家庭で飼育していただくさと親の取組を開始
- 流域住民とともに母なる川である夕張川まで遡上してきたサケの産卵場所となり得る雨煙別川の清掃作業の取組を開始
- サケが遡上している様子を直接見ていただくこうと、遡上見学ツアーを実施

2012年以降  
サケ稚魚さと親  
制度開始  
河川清掃開始



# 栗沢頭首工への魚道設置を含めた夕張川河川整備要望書を、栗山町、栗山町ハサンベツ里山計画実行委員会、そして栗山青年会議所の三者により、国土交通省へ提出

## 夕張川河川整備 要望書

北海道栗山町

### 夕張川河川整備に関する要望書

#### 1. 経緯

平成17年4月の石狩川水系夕張川河川整備計画の策定時期を前後して、ここ8年間にわたって夕張川流域の、地域の住民は、自然環境の現状調査や治水・治水等の歴史の研鑽、川遊び体験活動等について、いろいろな取り組みを行ってきています。このような動きの中、江別河川事務所の主催により、夕張川流域会議等の流域自治体連携の組織づくりやサケやヤマメウナギ、モズガニ等の日本海や石狩川と夕張川を行き来しながら暮らしていた魚類等の遡上を阻害している構造物2か所における、魚道の改修（平成22年3月）が行われました。これにより、一昨秋および昨秋、シロガケやサクラマス、モズガニが栗沢頭首工まで、遡上してきています。しかし、現状では、サケ・マス等はこの栗沢頭首工の落差を越えることができません。

そのために、さらに、阿野呂川や南穂別川・黒別川・由仁川等、シロガケやサクラマス・カワツメの産卵場所となる栗山町・由仁町・夕張市の支流までの遡上の障害となっている栗沢・長沼両頭首工への魚道の設置を、関係各機関の連携の下、実現していただくことを中心として、当面する夕張川河川整備にかかる要望をまとめました。

魚道が出来ることにより、石狩川水系河川整備基本方針の「海城と河川が一連となった生態・生育環境の保全・形成」にあるように、生命を育むひとつながりの川づくりや、治水、利水、環境が共に目的を果たすことが出来ます。また、川をはじめとする地域の自然環境や生命は、つながりあって成り立っているということも、夕張川流域の自然教育の実践の場で、子どもたちに伝えていく必要があります。

私たちは、石炭エネルギー産業や林業・農業において、これまで薪や水・石炭資源・農作物を提供し続けてくれた夕張川に感謝し、恩返しするために夕張川再生の取り組みをしていかなければならないと考えています。国・道・市町村および流域住民の協力・協働による「豊かな川づくり」への確かな取り組みが必要です。「治水、利水、環境」の3要素が調和した豊かな夕張川にしておくために、流域自治体の連携を深めていきたいと考えます。ぜひ、ご検討いただき、河川整備計画の推進をよろしくお願い申し上げます。

#### 2. 具体的要望内容

(1) 栗沢・長沼両頭首工への魚道の設置  
夕張川河川整備計画に基づき、サケ・マスをはじめ魚類等の遡上の障害になっている栗沢・長沼両頭首工への魚道の設置整備を早急に進めていただくようお願いいたします。

す。また、現在においてもサケ・マスが栗沢頭首工まで遡上してきており、産卵場所まで行き着けず生命を失っている現状に堪えかねて、今秋も遡上するであろう、サケ・マスを捕獲し、上流にある南穂別川等へ放流放流する等、対策協議の席を設けていただくようお願いいたします。

- (2) 産卵場所になる夕張川支流への魚道設置  
ハサンベツ川・南穂別川・ヤリキレナイ川・由仁川・阿野呂川・黒別川等のサケ・マス・カワツメ産卵地場所調査および、魚道の遡上を阻害する障害構造物の調査と魚道設置の必要性についてご助言いただきたいとお願ひ申し上げます。
- (3) 夕張川流域全体の総合的な川づくり  
夕張川流域全体の河川環境調査と治水・利水と自然環境（河川形態、土砂、水質、魚、生き動物、河川林・河川草地の維持）を調和し、維持管理できる「いい川づくり」の技術の検討、実施についての恒常的な協議の場の設定について、ご検討・ご提案いただくようお願い申し上げます。
- (4) 夕張川流域の資源の掘り起こしと資料蓄積  
夕張川流域にある歴史文化、産業遺産、動植物を含む自然景観等の掘り起こしと資料蓄積に流域自治体一帯となったとくみを推進していくための共同作業の方策についてご助言をお願いいたします。

国土交通省 北海道開発局 札幌開発建設部  
江別河川事務所長 佐々木 豊 様  
平成24年6月28日

栗山町長 樽原 紀  
栗山町ハサンベツ里山計画実行委員会代表 高倉 隆  
栗山青年会議所 理事長 土井 猛

“夕張川をもっと豊かでいい川に” 提言書



栗山町ハサンベツ里山計画実行委員会

この提言書は、「北海道・北海道コカ・コーラボトリング（株）、北海道環境財団による協働事業『北海道e-水プロジェクト助成金』（株）、北海道環境財団による協働事業『北海道e-水プロジェクト助成金』」を受け、作成しました。

2012年  
夕張川河川整備  
要望書を提出

# 稚魚放流開始 7年目となる 2014年度

栗沢頭首工への魚道設置工事が、8月に着工、2015年3月完成するという吉報が・・・栗沢頭首工



2015年4月にはサクラマス、そして…  
10月にはサケが栗山町へ遡上が確実

今、私たち流域住民ができること。それは・・・

サケたちが戻ってくる雨煙別川を きれいにして、産卵できる場所を 準備することが必要なのです。

皆さんの力で雨煙別川の河川清掃に取り組み、  
母なる川を想造しようではありませんか！

流域住民が地域を思い自らの手で持続可能な運動展開へと導くために・・・

- 雨煙別川の河川清掃を行います。
- (仮称)「夕張川“いい川”ネット」を設立します。
- 栗沢頭首工の愛称を募集します。